

日本語

パラグラフ・ライティング入門

読み手を迷わせないための書く技術

8月22日
配本予定

松浦年男・田村早苗〔著〕

A5判 並製 (予)190頁 予価1,760円(本体1,600円+税) ISBN978-4-327-38487-6 C1081 / NDC:816

まとまらない思考を スッキリと伝わる文章に 落とし込む

アイデアはあるのに文章にするとうまく書けない。そんなときは、「パラグラフ・ライティング」の出番です。5つのテクニックで、誰でも、論理的で説得力のある文章が効率よく書けます。論文・レポートはもちろん、報告書・プレゼン原稿など、ビジネスにも役立ちます。

〈著者紹介／著者による他の著作等〉

松浦 年男 (まつうら・としお)
東京都江戸川区出身。九州大学にて博士(文学)を取得。現在、北星学園大学で日本語表現を担当。専門は音韻論・音声学。著書に『長崎方言からみた語音調の構造』『自由研究 ようこそ! ことばの実験室(コトラボ)へ』(ともにひつじ書房)がある。

田村 早苗 (たむら・さなえ)
滋賀県甲賀市出身。京都大学にて博士(文学)を取得。現在、北星学園大学で日本語表現を担当。専門は言語学・意味論・日本語文法。著書に『認識視点と因果:日本語理由表現と時制の研究』(くろしお出版)がある。

〈類書〉

倉島保美(2012)
『論理が伝わる 世界標準の「書く技術」
—「パラグラフ・ライティング」入門』講談社

渡邊淳子(2015)
『大学生のための 論文・レポートの論理的な書き方』研究社

目次

はじめに
本書の特長と使い方
目次

各章
練習問題も充実

第1部 パラグラフ・ライティングの基本

- 第1章 情報を整理しよう
技術▶1つのパラグラフに1つの内容を書く
- 第2章 まず要点を知らせよう
技術▶パラグラフの最初に中心文を書く
- 第3章 説得力を持たせよう
技術▶支持文で具体的な情報を示す
- 幕 間 伝わりやすさに目を向けて
形式と内容の対応関係

第2部 パラグラフ・ライティングから 一歩先へ

- 第4章 スムーズにつなげよう
技術▶文の配列と接続表現に注目する
- 第5章 見通しを良くしよう
技術▶文章の全体像と転換点を示す
- カーテンコール
ジャンルごとの文章構成例

解答と解説
読書案内
参考文献

新刊
申込書

日本語パラグラフ・ライティング入門
読み手を迷わせないための書く技術

申込数

書店名(印)

予価1,760円(本体1,600円+税10%)

ISBN978-4-327-38487-6 C1081

冊

お名前

ご住所 〒

TEL

*表示の価格は本体価格です。別途消費税がかかります。22.06